

畑作構造転換事業に関する事業評価総括表

事業実施主体名	品 目	地 区	成果目標の達成状況					事業計画の妥当性	適正な事業執行	都道府県の意見	備考	
			成果目標の具体的な内容	基準値 平成29年度	目標値 令和3年度	実績値	達成度合 %					
横浜町	なたね (緑肥利用)	町全域	成果 目標	畑作物に係る 経営面積を 3%以上増加	31,446a	32,621a	25,610a	78.5	1	1	<p>なたね以外の高収益作物の栽培面積割合は増加しており、競争力のある畑作産地への構造転換が図られているものの、全畑作物経営面積は減少したため、成果目標の達成には至らなかった。</p> <p>要因は、高齢化により規模を縮小する生産者が増えたことによる。</p> <p>今後は成果目標の達成に向けて、新規就農者の確保、農地中間管理事業を活用した農地の集積などにより、畑作物の経営面積拡大を指導する。</p>	R4年改善 計画作成

注：「事業の妥当性」及び「適正な事業の執行」の欄については、事業が適切に実行された場合には1を、それ以外の場合には0を記入する。